

2018年4月20日

4月22日(日)からラッピング列車「Bunkamura号」の運行を開始します

～車内ではザ・ミュージアムで開催予定の「くまのパディントン™展」の広告を展開します～

東京急行電鉄株式会社

株式会社東急文化村

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)と、その100%子会社である株式会社東急文化村(以下、東急文化村)は、4月22日(日)から、東急文化村が運営する複合文化施設「Bunkamura」に関連するラッピングと車内広告ジャックを施した「Bunkamura号」の運行を田園都市線で開始します。

8500系車両の車体や扉をBunkamuraのロゴ、施設写真などでラッピングし、車内の広告をジャックして、施設や公演に関する情報を発信します。4月22日からの運行では、Bunkamuraザ・ミュージアムで4月28日(土)から開催予定の「くまのパディントン™展」の広告を中心に展開します。

Bunkamuraは、1989年9月に日本初の大型複合文化施設として開館し、来年30周年を迎えます。開館以来、オーチャードホール(コンサート)、シアターコクーン(演劇)、ザ・ミュージアム(美術)、ル・シネマ(映画)の各施設やカフェ、アート関連ショップを通じて、多くのお客さまがさまざまな形で文化や芸術に親しめる場を提供してきました。幅広いジャンルの文化の発信基地として注目を集めており、年間約300万人の方が訪れています。

東急電鉄は現在、中期経営計画の重点施策として「世界のSHIBUYAへ(“エンタテインメントシティSHIBUYA”の実現)」を掲げ、渋谷駅周辺の再開発を進めており、新たな文化やビジネスなどを世界に発信し続けていく街「渋谷」の実現を目指しています。Bunkamuraは、その発信拠点の1つとして、街全体と連携しながら世界が注目するコンテンツの創造や発信を行っていきます。

Bunkamura号の運行が、さまざまな文化に対する関心を持つきっかけとなり、Bunkamuraへのご来館に繋がることで、お客さまにとって「文化」がより身近な存在になることを目指します。

Bunkamura号の実施概要は別紙のとおりです。



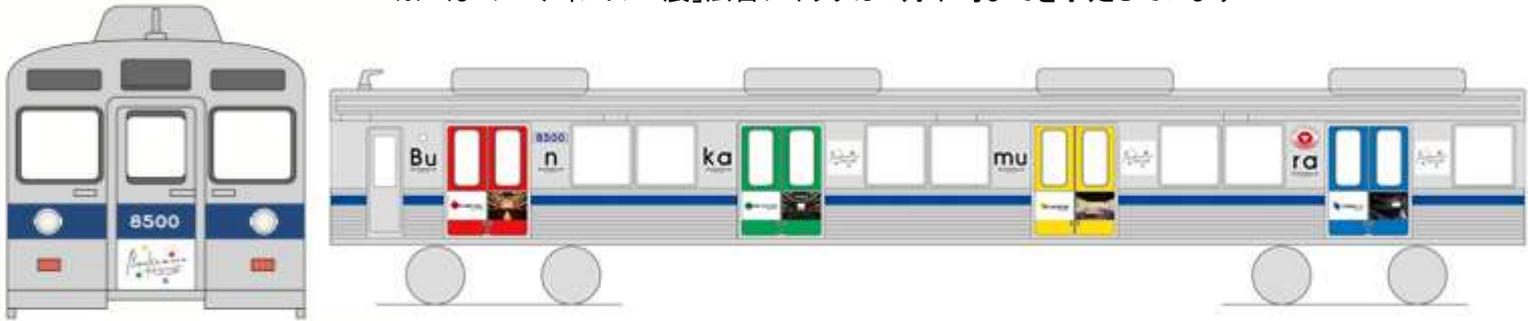
▲Bunkamura号外観(イメージ)

以上

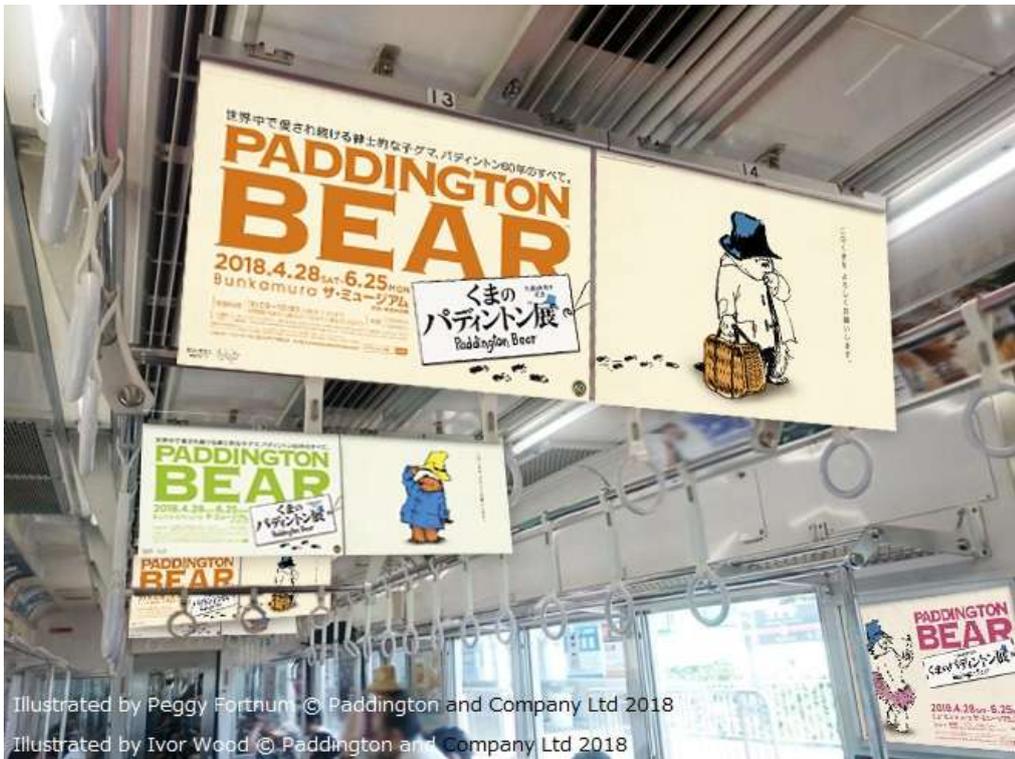
【別紙】

Bunkamura号の概要

- (1) 運行開始 : 2018年4月22日(日)(予定)
- (2) 運転区間 : 田園都市線
- (3) 運行車両 : 8500系 車両1編成(10両編成)
※通常ダイヤの中で運行(運行時刻は毎日変わります。)
- (4) 内 容 : ①ヘッドマークの掲出
Bunkamuraのロゴマークをデザインしたステッカーを貼付
②車体側面のラッピング
Bunkamuraのロゴマークのほか、各施設(オーチャードホール、シアターコクーン、ル・シネマ、ザ・ミュージアム)の写真などをデザインしたステッカーでラッピング
③車内広告ジャック
Bunkamuraの施設や公演に関する情報を掲出
運行開始時は、ザ・ミュージアム「くまのパディントン™展」の広告を中心に展開
※「くまのパディントン™展」広告ジャックは5月下旬までを予定しています



▲Bunkamura号外観(イメージ)



Illustrated by Peggy Fortnum © Paddington and Company Ltd 2018

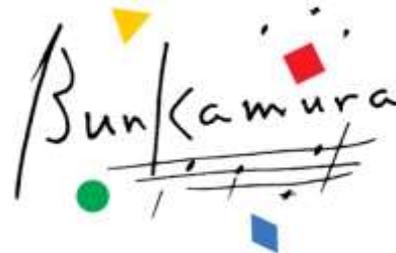
Illustrated by Ivor Wood © Paddington and Company Ltd 2018

▲「くまのパディントン™展」車内広告(イメージ)

<参考>

■Bunkamuraについて

- (1)所在地 : 東京都渋谷区道玄坂2-24-1
(2)開館 : 1989年9月
(3)施設概要 : ①オーチャードホール



高い天井や垂直の両面壁、浅いバルコニーを持つシューボックス型では国内最大規模(2,150席)のホール。ステージ上の可動式音響シェルターの移動により、コンサートのほかオペラやバレエなども提供できるコンバーチブルホール。

②シアターコクーン

演劇を中心とした舞台表現のための劇場で、総客席数747席、舞台から1階最後列の客席までが24m、客席の左右には三層のサイドバルコニー席を配置。

③ル・シネマ

ル・シネマ1(150席)、ル・シネマ2(126席)にて、独自の作品選定によりヨーロッパ映画を中心に、世界中の芸術性の高い作品や作家性にこだわった作品を上映。

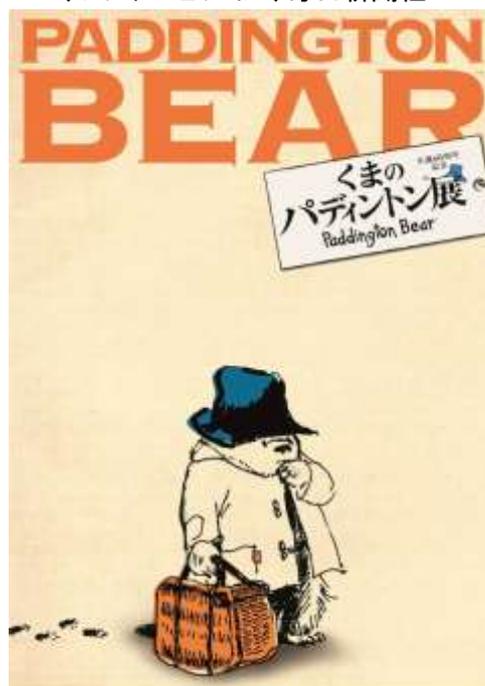
④ザ・ミュージアム

総床面積837㎡、天井高4mの無柱の展示室で、可動壁面パネルの構成により様々な空間の創出が可能。テーマ性や先見性、話題性を持った展覧会を企画・開催。

- (4)来館者数 : 年間約300万人(2016年度)

■くまのパディントン™展について

- (1)タイトル : 生誕60周年記念 くまのパディントン™展
(2)会期 : 2018年4月28日(土)~6月25日(月) ※5月8日(火)、6月5日(火)のみ休館
(3)開館時間 : 10:00~18:00(最終入館 17:30)
金・土曜日は10:00~21:00(最終入館 20:30)
(4)会場 : Bunkamura ザ・ミュージアム
(5)入館料(税込) : 一般¥1,400(¥1,200)大・高校生¥900(¥700)中・小学生¥600(¥400)
親子券¥1,500(¥1,300) ※()内は前売・親子券を除く20名以上の団体料金
(6)お問合せ先 : ハローダイヤル 03-5777-8600
(7)主催 : Bunkamura、フジテレビジョン、毎日新聞社



Illustrated by Peggy Fortnum
© Paddington and Company Ltd 2018